

断捨離で社会貢献ができる！「古着 de ワクチン」を試してみた

10/22(金) 6:30 配信

コクハク
Kokuhaku



お礼のお手紙と専用回収キット (C) コクハク

整理整頓が苦手です。特に洋服。気が付くとクローゼットはいつもパンパン。そのくせ着る服はいつも一緒という残念な事態に。このままじゃいけないと一念発起し断捨離をすることにしました。

とはいえ、物を捨てることに罪悪感……。まだ着られるのにもったいないと思ってしまうんです。どうせ着ないのにね。貧乏性ですな。なので今回は「古着 de ワクチン」というサービスを使うことにしました。

「古着 de ワクチン」とは

【日めくりコクハク】

「古着 de ワクチン」とは、不要な衣類や服飾雑貨をリサイクルすることで、国内外の雇用を創出し、さらに開発途上国の子どもたちにポリオワクチンが届けられるというサービスです。回収キット一口で5人の命を救うことができるそうです。

クローゼットもスッキリするし人助けにもなる。一石二鳥ですね。

HPで専用回収キット(税込み3300円)を購入すると、2、3日でこのような形で届きます。

早速回収キットを広げてみると……。



紙製だけど丈夫なんです (C) コクハク

おお、でかい！長辺は約160センチほどあります。

紙だけど強度は大丈夫？破れてしまうのでは？という心配は無用。なんと25キロ程度までは問題なく耐えられるのだそう。ランニングシューズもOK

ランニングシューズもOK

「古着 de ワクチン」の回収キットに入れていいものはこちら。

- ・衣類
- ・バッグ
- ・靴
- ・帽子
- ・ベルト
- ・サングラス
- ・未使用のタオル・シーツ
- ・アクセサリ
- ・ネクタイ
- ・マフラー
- ・ストール
- ・スカーフ



まだまだ履けるけど、ランニング用としてはお役御免 (C) コクハク

洋服だけでなく、靴や雑貨も詰められるのがありがたい！

朝のランニングが日課な筆者は、シューズをこまめに買い替えます。走り方に変な癖があるので、すぐにソールが削れてしまうんですよ。とはいえ、靴としてはまだまだ履けるんですよ。

ああ、もったいないなあ……と今までは泣く泣く捨てていましたが、どこかの国で誰かの役に立つのならうれしいことです。

思い出の服にも行ってらっしゃい



誰かの思い出になりますように (C) コクハク

ただでさえ物を捨てられない性格なのに、その品物に思い出があったりしたらなおさらですよ。

左は夫に初めて買ってもらったコート、右は母からもらったジャケットです。どちらも衣替えの度に、もう着ることはないだろうけど手放すのは惜しいと躊躇していました。

ですが！名残惜しいけど、旅に出てもらうことにします。また誰かの素敵な思い出になるといいな。

捨てられないTシャツたち



いっぱい走ったなあ… (C) コクハク

これまた捨てられないのが、マラソン大会の参加賞Tシャツです。あんなにしんどい思いして走ったんだから、捨ててしまうのはなんか悔しい！

とはいえ、一体何枚あるんだ？と数えたところ19枚もありました。いっぱい走ったんだな。うん、そんなにいらんわ。コロナ禍が収束したらまたマラソン大会に参加するしな。きっとまたどんどん増えていくはず。

どこかの国の誰かが、日本のマラソン大会のTシャツを着てると想像するとちょっと楽しい。

梱包作業は玄関で！



何でこれ買ったん？ というものもたくさんありました (C) コクハク

袋いっぱい詰めたらガムテープでしっかりと閉じて、佐川急便さんに集荷に来てもらいます。

回収キットに「中身が重くなるので、玄関で詰めると楽です」という注意書きがあるのですが、本当にその通り！ かなり重くなります。



なんぞ、これ？ (C) コクハク

突然、玄関に現れた謎の巨大な物体にもん様も困惑気味です。

おわりに



第何世代だろ？ (C) コクハク

何年も使っていなかったバックから、懐かしの iPod も出てきました。

残念ながら電源は入らず。っていうか、iPod を失くしたことさえ忘れていたよ。ごめんね……。

これからは、もっと物を大事にしようと思心から反省したのでした。

(編集 K / コクハク編集部)



会社概要

企業情報

法人名
株式会社日刊現代

会社情報
<https://www.nikkan-gendai.com/pages/company>

所在地
東京都中央区新川 1-3-17 新川三幸ビル

TEL
03-5244-9600 (代表)

会社設立日
1975 年 9 月